

耐熱・耐酸塗料

サーモジン チムニ251

Ver. 202110

サーモジンチムニ251は、エポキシ変性シリコーン樹脂を主成分に、耐熱耐酸顔料を配合した2液型耐熱耐酸塗料です。常温から250℃まで耐え腐食性ガスから各種炉内・煙突内部・ダクト内面を長期間保護します。

系 統 エポキシ変性シリコーン樹脂2液型耐熱塗料

適用温度 ～250℃

特 徴 1) 中低温時に発生する腐食性の酸性ガス(硫酸・塩酸)等の耐酸性にすぐれている。
2) 常温で硬化が進み、装置が稼動し加熱状態になることにより更に安定した塗膜を形成します。

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	5kg セット・18kg セット
2 混合比	80 : 20
3 色 相	ブラック
4 塗料比重	1.30(混合時)
5 溶剤比重	0.85
6 加熱残分	60%(混合時)
7 引火点	12.7℃
8 発火点	530℃
9 劇物表示	—
10 労安法上の表示有害物	トルエン 10~20% キシレン 5~20%
11 使用有機溶剤種別	第2種
12 消防法による危険物区分	第1石油類

注) 上記の数値は標準値です。

塗装要領

- 1) 素地調整
1種ケレン (ISO Sa2) 又は2種ケレン (ISO St3)
- 2) 調 合
開缶後、硬化剤を規定内で混合し十分に攪拌後、希釈する場合、下記シンナーで希釈して下さい。
- 3) 使用シンナー
サーモジンチムニシンナー
- 4) 希釈率(重量比)と膜厚の関係
刷 毛 5% 40~50 μm
エアレス 10% 80~100 μm (120~160 μm)
※()内は、シンナー無希釈で塗装した場合です。
※エアレスで厚膜にした場合、塗装間隔を12時間以上置いて下さい。
- 5) 標準塗装回数 1種ケレン: 2回塗 2種ケレン: 3回塗
- 6) エアレス塗装条件
2次圧 100 kg/cm²以上、チップNo.163-515~721

塗布量と膜厚

	平均膜厚		標準塗布量 ^{注)} g/m ² /回
	Dry(μm)	Wet(μm)	
エアレススプレー	80	210	360
刷毛塗り	40	110	180

注) 標準塗布量は個々の条件によって異なります。

乾燥時間・塗装間隔・使用時限

		5℃	20℃	30℃
乾 燥 時 間	指 触	10時間	5時間	3時間
	半硬化	24時間	8時間	5時間
標準塗装間隔 ^{注1)}	最 短	24時間	8時間	5時間
	最 長	7日	5日	5日
使 用 時 限 ^{注2)}		10時間	5時間	3時間

注1) 同じ塗料または同系統の塗料を塗り重ねる場合です。

注2) 硬化剤を混合してから使用出来る時間帯です。

(この時間帯をすぎますと反応が始まり使用不可となるため必要量のみ混合してご使用下さい。)

適用素材

鉄およびステンレス

耐熱温度

短時間280℃耐用 長時間250℃耐用

使用上の注意事項

1. 温度80%以上、気温5℃以下の場合は塗装を避けて下さい。
2. 一度に厚塗りをするとクラックやハクリの原因となります。
3. 塗装後の昇温は除々に行なって下さい、急激な昇温は、ハクリやフクレの原因となります。
4. その他、塗料の取扱いについての注意事項はSDS(製品安全データシート)を参照して下さい。